

子ども学の源流を次世代につなぐ

幼児の教育

【特集】 問い直そう、保育の中のアたりまえのこと
「規範意識」って何だろう？

【子ども学探訪】 倉橋惣三とキンダーブック
昭和初期の「よいこども」観の変化

【海外レポート】 イタリア保育“おもいきって”参観記(3)
未就園児と家族の集う「ルド テカ」

夏 2013

since 1901



てづくりのかばんを持って、おでかけ

「ここは、ちょっとすずしいね」

子どもの情景

目次

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある
ステンドグラスの模様をデザイン化したものです。

【写真】

子どもの情景 ①

【目次 プロローグ】

「いいこ」と「よいこ」 浜口順子 ②

【特集】

問い直そう、保育の中のあたりまえのこと 10 「規範意識」って何だろう？

座談会 友定啓子氏・中村万紀子氏・大森洋子氏
宮里暁美・浜口順子（編集委員） ④

冒険遊び場の規範意識 宮里和則 ⑮

《解説》規範意識に至る過程 内藤俊史 ⑲

【シリーズ】

子どもが育つ場所を訪ねて

幼小の豊かなつながりが実現 那覇市立金城幼稚園 かなぐすく 高橋陽子 ⑳

【実践研究】

私の保育ノートから

チャボが育ててくれました 吉岡晶子 ㉘

【保育エッセイ】

子どもたちの「現在」を考える ②

「いま子どもである人」にとっての「少子化」とは？ 本田和子 ㉜

【からだ考】

食べる・つながる・育つ

子どもにおやつを届ける 伊東奈那 ㉞

【子ども学探訪】

編輯顧問 倉橋惣三 とキンダーブック ⑥

昭和初期の「よいこども」観の変化 浜口順子 ㉠

● 報告 ●

「実践を通して表現の源を考える」

刑部育子・ハーフミラー グループ・伊集院理子・中澤智子

50

● 海外レポート ●

イタリア保育“おもいきって”参観記(3)

未就園児と家族の集う「ルド テカ」

金澤妙子

58

● 研究 ●

『幼稚園』の原著者ベルタ・ロンゲのルーツをたどる 1

ベルタと幼稚園教育との出会い

インゲ・グロレ ・翻訳:ベルガー有希子 ・解説:大戸美也子

64

● 子ども学のひろば ●

学会 研修会情報・読者投稿・エピローグ他

71

プロローグ 「いいこ」と「よいこ」 浜口順子

「規範意識」を特集した。文字面だけ見ると、眉間にしわを寄せた気難しい校長先生のようなイメージ、少なくとも人間の自然な快感とは別の方向にあるような堅苦しさがある。しかし、どの子どもにも「いいこ」になりたいという規範意識の根がある。これは人としての自然だと思う。

昭和初期のキンダーブックで2回、「良い子」が特集されているが、それは時代とともに変遷する大人の「よいこ」観を示唆している。戦後の高度成長期には『よいこ』（小学館）という幼児向け雑誌が作られた。

現代において「よいこ」は、そんな名前

のお笑いタレントもいるように、どこか滑稽で、しかも古き時代のかび臭いメッセージ性を負った言葉だ。大人が子どもに価値観を押し付けることに、それほど反省的でなくてよかった時代の言葉、「よいこ」。現代はそんな言葉をせせら笑いながら、その子らしくその子なりに育つことをよしとする。しかし、一方で「気になる子」「ボーダー」「グレイ」などというあいまいな呼び名を新しくつくり出して、「別に悪い子ってわけではない。その子なりに育っているのだから……」と言いよどむ。その子がなりたい「いいこ」に目を凝らしたい。

エピソード

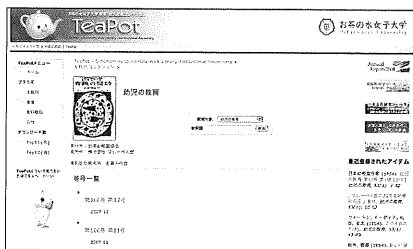
今号の特集は「規範意識」というちょっと取っ付きにくいテーマを掲げてみました。「規範」という言葉には「守る」とか「従う」という動詞が付きものですが、そこに至る過程が特に幼児期には重要だということが語られています。

ついこの間、少し心に余裕ができ、「積ん読」になっていた加島祥造さんの詩集『受いれる』を手に取りました。「受いれる それは 両方のひらを開いた姿勢だ 共に生きよう、という共存のジェスチャーだ」「受いれる それをいやいやすると 隷属になる すすんでやるときは 主人だ」。今回のテーマにもつながる言葉が心に響いてきました。<自分からすすんで共に生きることに向かっていく> 大人にとっても子どもにとっても変わらぬテーマなのかな、ふと思いました。(1)

幼児の教育 バックナンバーを WEBページで公開中

「幼児の教育」または「TeaPot」で

検索



<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/handle/10083/3705/bulletin/>

明治34年発行の創刊号から、現在、平成21年発行の第108巻までご覧になれます。

なお、自由投稿、「ひろば」への情報などお待ちしております。
nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp まで。

次号予告 幼児の教育 秋号 2013年9月刊行予定

新企画も好評! 充実した内容でお届けします。

特集 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと11
— 感性の豊かさは — 和久洋三先生インタビューほか

シリーズ 子どもが育つ場所を訪ねて — 岩屋保育園(京都府京都市) —

好評連載 保育エッセイ 本田和子先生

※タイトル・内容が変更になる場合もあります。

幼児の教育 夏号 第112巻 第3号

平成25年7月1日発行

編集発行人/浜口順子

編集担当/田中恭子

発行所/日本幼稚園協会

〒112-8610

東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発売所/株式会社フレーベル館

電話:03-5395-6604(編集)

振替/00190-2-19640

印刷所/図書印刷株式会社

定価/750円(本体715円)

©日本幼稚園協会 2013 Printed in Japan

編集委員/伊集院理子

上坂元絵里

菊地知子

佐治由美子

宮里晴美

編集協力/フレーベル館

●ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613(営業)●

指導・研修にお役立ち!

実際に使われた実例が充実!



「はる・なつ編」も
あわせてどうぞ!



10922

保育が伝わる 心がつながる

おたより実例集 あき・ふゆ編

今井和子/編著 定価2,205円(税込) 26×21cm 10923

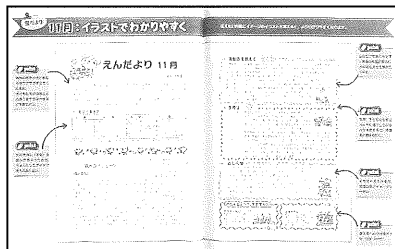
128ページ+カラー口絵4ページ CD-ROM付き

※CD-ROM仕様

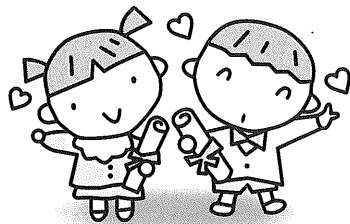
対応OS: Windows2000以降、Mac OS10.X

アプリケーションソフト: Microsoft Office Word97以降

①全国の幼稚園・保育所の 実例から厳選



本書の実例は保育者が限られた時間の中で実際に作成した内容なので、現場で役立つアイデアが満載。すべての保育現場で活用可能です。



②多種類のおたよりを紹介

園だより

クラスだより

子育て支援

保健・食育

行事

その他

園だより～保健・食育～地域子育てなど、保育現場で使われる役割の違うおたよりを紹介しています。Pointを参考に、多様な視点で保育内容や発信内容を捉えることができます。

③CD-ROM付きで便利



自園に合った行事のおたよりがすぐできるテンプレート入り。モノクロ&カラー(各2種類)から選べます。また、本書で紹介していないテンプレートもあります。

くらしの素顔

保育の場の子どもたち

秋田喜代美

くらしの
素顔
保育の場の子どもたち



保育実践の現場から著者が感じ考えた園のくらしについての13の思索と、園生活を描いた12冊の絵本の解説より、目の前の子どもの素顔から、園のくらしのあり方、保育の本質を問い直すことができます。

- 著者／秋田喜代美
- 価格／1,365円（税込）
- サイズ／21×15cm
- ページ数／152ページ

「幼児の教育」

園のくらしを育む

連載第1回～13回までを収録！

10931

ポイント1

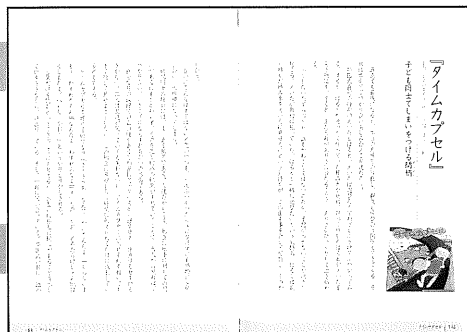
秋田喜代美先生による新鮮な保育の視点

著者が園の生活に立会い、保育の本質を探った第一部には、日々の保育のヒントとなるエッセンスが満載です。

ポイント2

園の生活を描いた絵本の読み解きが面白い！

書き下ろしの第二部では、定番～新作まで12冊の絵本を研究者の視点で読み解きます。普段読み聞かせている絵本の奥深さに触れて、保育の幅がぐ～んと広がります！

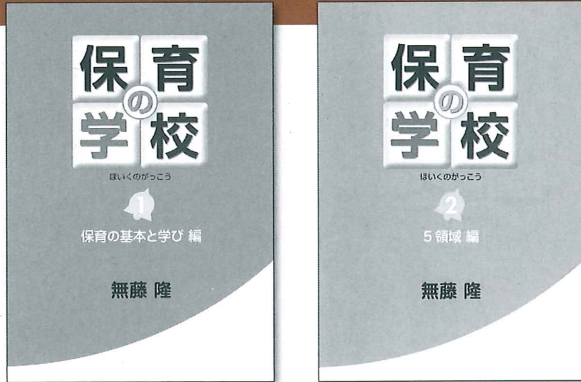


保育の学校

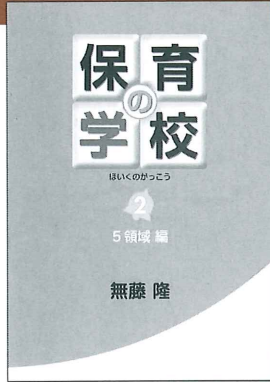
平易な言葉でわかりやすく。
保育をふりかえり、考え、
深めていくための16講義。

無藤 隆 / 著

21×15cm 136ページ 定価各1,365円(税込)



保育の基本と学び 編
10931
養護と教育の一体的保育、教育課程・保育課程と指導計画や、数・図形、文字などについての講義。



5領域 編
10932
「健康」「環境」「人間関係」「言葉」「表現」の5領域と、体験の多様性と関連性についての講義。



5つの今日的課題 編
10933
子育て支援、評価、小学校との連携、特別支援、食育、保育の5つの今日的課題についての講義。

Point
保育を考えるために、16のテーマを設定。すべての講義が
予習→講義→まとめ→小検定
で構成されているので、園内研修にも最適です!

う言葉が入っているわけです。

◆図1 教育と福祉の関係

子ども最善の利益
ところで、子どもの最善の利益という表現についてですが、この、最

▲図解でわかりやすく!

2) 「子どもの最善の利益」を英語ではどう表記するでしょう。選びなさい。

1. good interest 2. better interest 3. best interest

3) a、bに入る言葉を選択肢から選びなさい。

保育所は、(a) でなければならない、という表現をしています。教育学を勉強するから、この、(b) という言葉がややこしい言葉であるということを知字をええいうのですれば、例えば、教育委員においては、幼稚園は教育の場なのです。教育委員の中に、(b) という言葉はあるにはあるのですが、(a) という表現はないという

▲ポイントを再確認!

定価 七五〇円(本体七二五円)☆